

## プラットフォーム・ワン、「Programmatic leaders Lounge 2022」を開催

株式会社プラットフォーム・ワン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:豊福 直紀)は、弊社主催のセミナー「Programmatic leaders Lounge 2022」を、2022年2月10日(木)に開催したことをお知らせいたします。本セミナーは、現在多くの媒体社様の興味や課題に感じているテーマに基づきセッションを行い、弊社とお取引のある媒体社様を対象とし、各セッション約100名の方にご参加いただきました。

### ■ 開催概要

名称:「Programmatic leaders Lounge 2022」  
日時:2022年2月10日(木)  
形式:オンラインセミナー  
参加費用:無料(事前予約制)  
主催:株式会社プラットフォーム・ワン

### ■ 各セッションについて

本セミナーは、3つのセッションに分けて開催され、それぞれのテーマに応じたゲストスピーカーをお招きして「プログラマティック広告業界」の近況と展望についてお話しいただきました。

#### 【セッション1】『メディアのブランド力向上のための国内外の取り組みについて』

|     |  |
|-----|--|
| 概要  | 悪質広告が頻出している中、メディアのブランド力を欠損せず向上させる為に、個々での対応の必要性が高まってきております。グローバルでの不正広告対応についての動向を踏まえた国内での対応方針等についてトークセッション形式で議論を行いました。今回は、ブロックツールである Ad Lightning にフォーカスし、国内代理店である Globalive 様と、導入媒体として Retty 様、導入検討中媒体として報知新聞社様をお招きし、導入に至った背景や活用事例、導入を検討する際の懸念点等についてもそれぞれの視点からお話しいただきました。 |
| 登壇者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>Retty 株式会社 広告コンテンツ部 商品開発 G マネージャー 成田 穂高</li> <li>株式会社報知新聞社 デジタル戦略本部 開発営業部 次長 木藤 博之</li> <li>Globalive 合同会社 Co-Founder &amp; CEO 梅野 浩介</li> <li>株式会社プラットフォーム・ワン メディアビジネスグループ コンサルタント 成子 緑</li> </ul>                               |



#### <視聴者コメント>

- アドフラウド対策の重要性は感じており現在 Ad Lightning の導入も検討しているため、導入事例等話を伺えてよかった。
- 現在他社ツールを一部サイトで使用しておりますが、Ad Lightning の機能は魅力的に感じました。
- 既に対策済みであるが、他社事例など知れて参考になりました。

#### 【セッション2】『2022年、PMPで求められる最新フォーマットとメディアスペックとは?』

|     |  |
|-----|--|
| 概要  | 大手飲料メーカー担当の広告プランナーとソーシャルディスプレイベンダーをお招きし、広告主に求められるメディアやフォーマットのトレンドについてお話を伺いました。その中で、ソーシャルフォーマットを例として、事例の紹介や広告効果を最大化するための課題について話し合い、広告主の要望を叶えるために、媒体社を含めた各社が今やるべきことについて議論を行いました。                         |
| 登壇者 | <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル・アドバイジング・コンソーシアム株式会社<br/>第一営業本部 第二営業局 第一営業部 (博報堂 DY メディアパートナーズ常駐)<br/>デジタルアカウントディレクター 小湊 友佳</li> <li>Polar Mobile Group Inc. Nova セールスコンサルティング担当</li> </ul> |

ジェネラルマネージャー 佐藤 瑛人  
 ・株式会社プラットフォーム・ワン ビジネスプロデュースグループ コンサルタント 徳川 琳



<視聴者コメント>

- SNSフォーマットは広告ではありつつ、広告っぽくない綺麗な見た目が良いなと思いました。
- 「ビューアビリティと CTR の相関関係」など、非常に参考になりました。
- 導入事例等話を伺えて知見が広がりました。

**【セッション 3】『Post Cookie 時代における媒体社 1st Party Data の重要性』**

|     |   |
|-----|---|
| 概要  | 来る 3rd Party Cookie 制限を背景に、媒体社が持つ 1st Party Data の重要度がより高まっている状況について、メディアサイド・デマンドサイド双方の視点からディスカッションを行いました。1st Party Data を実際に広告配信に活用している媒体社や、活用を準備・検討している媒体社、広告主サイドに向き合っデータ活用を推進している DSP 事業者をお招きし、取り組みにより得られたインサイト、もしくは浮き彫りになった課題などについて共有・議論を行いました。 |
| 登壇者 | ・株式会社東洋経済新報社 ビジネスプロモーション局 メディア営業部 豊沢 豪<br>・株式会社読売新聞東京本社 広告局メディアデザイン部 YOMIURI BRAND STUDIO 高橋 健太郎<br>・MediaMath Japan 株式会社 取締役 CRO 砂田 和宏<br>・株式会社プラットフォーム・ワン ビジネスプロデュースグループ グループマネージャー 吉見 真人   |



<視聴者コメント>

- 各社の事例が参考になりました。
- 1stPartyData 収集のためのツールが高価なため導入に踏み切れていない状況。読売様、東洋経済様の先進的な取り組みはとても刺激になったので、社内の意識改革から始めるようにしたいと思います。

■ 全体アンケート結果

セミナー全体の満足度についてアンケートを行った結果、多くの方に「満足した」と回答していただきました。

<視聴者コメント>

- 登壇者も豪華で、具体的な事例もご紹介いただき、とても良かったです。
- やはり生の声で最新の取り組みについてお伺いできるのはとても貴重な時間と感じました。
- 各社事例や実際の数値、事業者別での視点が良かったと思う。

株式会社プラットフォーム・ワンは、今後とも媒体社様にとって有益な情報を発信し、広告商品開発・メディアマネタイズをサポートして参ります。

<会社概要>

■ 株式会社プラットフォーム・ワン

代表者 : 代表取締役社長 豊福 直紀

所在地 : 東京都渋谷区恵比寿四丁目 20 番3号 恵比寿ガーデンプレイスタワー33F

設 立 : 2011 年2月

事業内容: ・インターネット広告取引基盤の開発、運営  
・インターネット等デジタルネットワーク上の広告スペースの購入、販売  
・インターネットテクノロジー関連サービスの提供

URL : <https://www.platform-one.co.jp/>

本件についてのお問い合わせ先

株式会社プラットフォーム・ワン

TEL: 03-5421-8211 E-mail: [product@platform-one.co.jp](mailto:product@platform-one.co.jp)